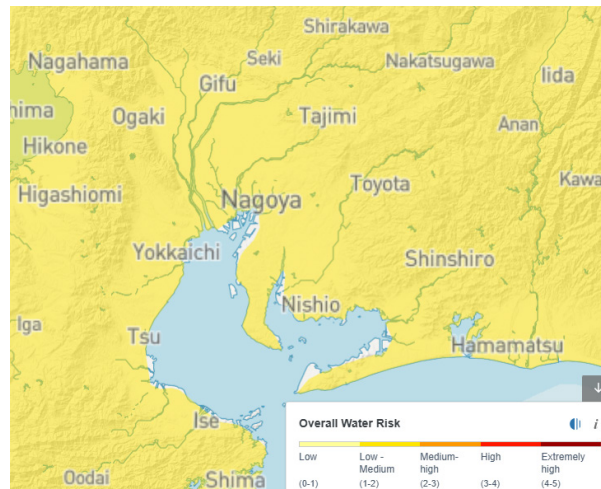


生物多様性

● 水リスクへの対応(水の安全保障)

● 水ストレスの影響評価

当社グループでは、LNGの気化など、さまざまな用途で水資源を利用しているため、水の有効活用が重要であると考え、水ストレス・リスクの影響評価を行っています。世界資源研究所(WRI)が発表したAqueductを用いた評価を毎年行い、当社グループの主要な事業所および工場が存在するエリアが水ストレスの高い地域ではないことを確認しています。



Aqueduct Water Risk Atlasより引用

● 規制基準の遵守

2024年度は、水の規制や協定などに適切に対応しており、環境に重大な影響を与える事故や法規制違反はありませんでした。

なお、都市ガス工場でLNGの気化のために熱源として利用している海水については、取水時と排水時の温度差を一定値以内にすよう製造設備を設計し、生態系への影響を抑制することに努めています。

● 水使用量・排水量の管理

事業所全般で利用する上水・工水・井水の使用量を把握し、節水に取り組んでいます。排水に関しても、排水先別の排水量を把握のうえ、法令や自治体の条例などに基づいて水質管理を行っています。

● 生物多様性保全に関わる取り組み

● 東邦ガスの森

東海三県に「東邦ガスの森 おおだい」「東邦ガスの森 みたけ」「東邦ガスの森 せと」を設置し、グループ社員・家族ボランティアにより植樹・間伐・除伐・修景整備活動を実施しています。一部作業を地元森林組合に委託するなど、地域の協力のもとで活動を推進しています。



「東邦ガスの森 みたけ」での間伐作業

● 里山の保全

環境省から「生物多様性保全上重要な里地里山」に選定されている名古屋市の「東山の森」で里山保全活動を実施しているNPO法人「なごや東山の森づくりの会」の活動に参加し、グループ社員・家族ボランティアによる間伐などの里山保全活動を実施しています。

生物多様性

● なごや環境大学講座での生物多様性教育

なごや環境大学の登録講座として、ガスエネルギー館のビオトープ広場を活用した親子向けおよび中・高校生向け生物多様性講座を2005年度から開催しています。



生物多様性・ビオトープ講座

● 環境デーなごや

名古屋市が2000年から開催する「環境デーなごや」に協賛・出展しています。2024年度は、テーマ「みんなでめざそう!ネイチャーポジティブ&カーボンニュートラル」を踏まえ、当社の生物多様性保全やカーボンニュートラルの取り組みに関するブース展示を実施しました。

● 緑のカーテン

2024年度は、ゴーヤの苗1,260本を名古屋市に寄贈しました。ゴーヤの苗は、各区で開催される環境イベント「環境デーなごや」の地域行事などを通じて、市民の皆さまに配布されました。

● 東山植物園「花いっぱいプロジェクト」

東山植物園内の洋風庭園とお花畑の花壇整備に2008年度から継続して参加し、社員・家族のボランティアによる花苗の植栽を実施しています。



東山植物園内のお花畑の花壇整備の様子

● おさんぽdeいきものみっけ

愛知県・NPOが愛・地球博記念公園で開催する、自然とのふれあいをテーマとした環境イベントに2011年度から協賛し、企画・運営に協力しています。

● 外来種の駆除活動

技術研究所にてアルゼンチンアリの駆除活動を行っています。アルゼンチンアリは「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づき、「特定外来生物」として指定されている南米原産のアリです。愛知県東海市の活動に協力し、毎月駆除活動を行っています。

● 海外における自然保護活動

2014年度から経団連自然保護協議会に加盟しています。同協議会を通じて、インドネシアをはじめ世界各地における環境NGOの自然保護活動に助成を行っています。

● 経団連生物多様性宣言・行動指針に賛同

2020年7月に経団連の「生物多様性宣言・行動指針」に賛同しました。当社の取り組みは、同宣言・指針に合致しており、今後も生物多様性保全に貢献する取り組みを進めていきます。